

VOLUNTEER COMMUNICATION  
ACTIVITY REPORTX shoichi [www.tasukeai0.com](http://www.tasukeai0.com)廃棄ゼロが  
こども達の  
未来を創るTASUKEAI  
0  
PROJECT

## TASUKEAI 0 PROJECT START!



## 毎日1時間の日本語教育を支援

はじめまして。わたし達は TASUKEAI 0 PROJECT を運営する株式会社 shoichi です。  
『廃棄0がこども達の未来を創る』をキャッチフレーズに衣料品を通じて日本と海外  
をつなぐ事業に取り組んでいます。

この TASUKEAI 0 PROJECT REPORT を通じてわたし達の事業の取り組みと、それ  
を通じて出会うたくさんの人たちの活動の様子や、こども達の笑顔をお届けします。  
わたし達と共に助け合いの輪を創りませんか？  
皆さまのご参加をお待ちしています。



# SFODA 孤児院で日本語を学ぶこども達を REPORT

## 環境に負けず学び続ける強さ

### ●「孤児院の現状」施設で暮らすこども達の転居が余儀なくされています

孤児院施設がある地域では、開発が進んでおり急遽の転居を余儀なくされました。親元がいるこども達は家族の元に一時的に戻っており、親元のいないこども達は避難所にて生活しております。避難所は施設から 5km のため、学校を転校することなく以前と変わらず元気に通っていました。

不遇なこども達にとって転校することに対しての精神的な負担は大きいため、同じ学校に通い勉強ができることに毎日の幸せを感じています。

慣れ親しんだ学び小屋ともお別れ。  
新しく住む避難所では、勉強する環境が  
同じくあるため、こども達の学習は  
継続することができています。



新しい場所に拠点を移すことに  
不安もありますが、こども達同士の  
家族の絆は代わらないため、どんな  
困難も乗り越えていきます！





## こども達の家族としての絆

### ●孤児院施設周辺の現状

カンボジア首都プノンペンでは、開発が進んでおり孤児院施設のあるチェロイチョンワー地域も同じくです。新型コロナウイルスの感染拡大があった2020年から2021年も建設ラッシュはとどまることなく続きました。

孤児院施設の真裏で進む建設現場は、一時はこども達の遊び場となっていました。建設が進むにつれ、立ち入りもできなくなり、こども達の自由が日に日に奪われてしまいました。最終的には、こども達が暮らす施設も立ち退きとなってしまう、一時的にバラバラに解散することが余儀なくされてしまいました。急な環境の変化はありますが、こども達は毎日過ごした家族の絆を持ち続け、いつか全員が一つの場所で暮らすことができるよう願っています。

孤児院施設に差し迫る建設ラッシュ！  
こども達が住んでいた施設の裏側で  
マンションの建設が進んでいます。

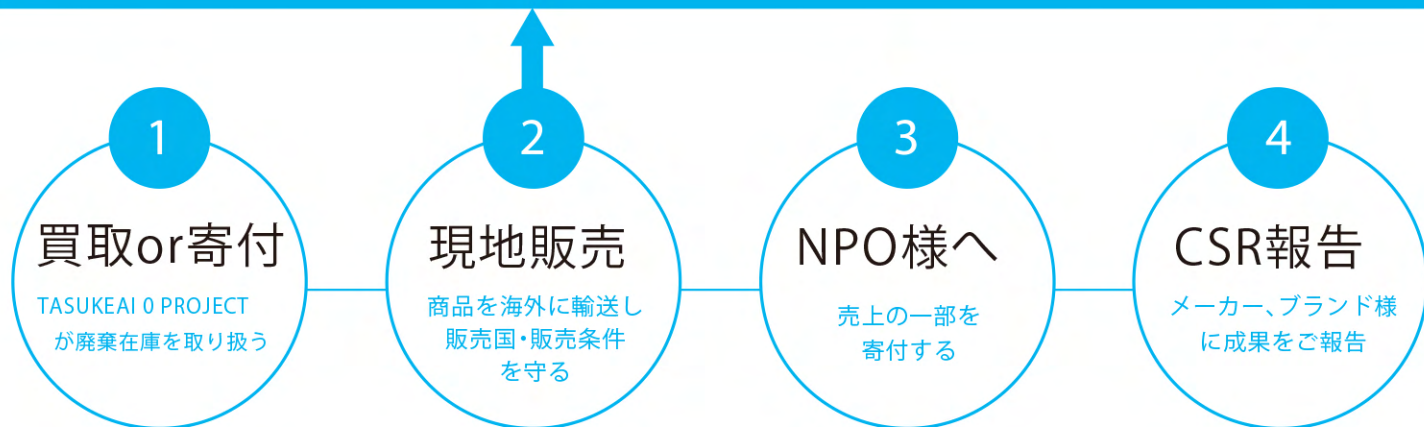


2年前には無かった建物が  
立ち並び、建設中の建物も  
増えてきました。  
道も舗装され、昔の風景から  
かけ離れています。

●子ども達の未来へのサポートを！  
わたし達は在庫を通じて実現していきます。

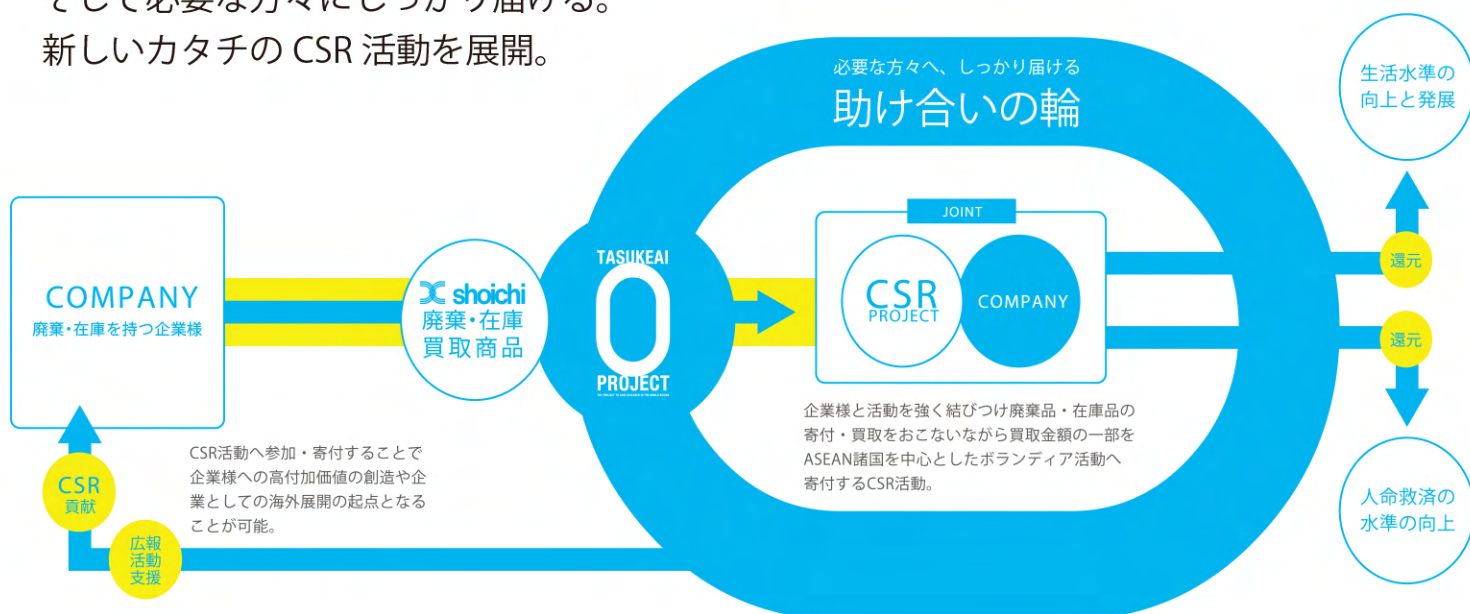
# TASUKEAI SHOP

廃棄在庫販売累計枚数 2022年2月末 18,167,992枚



## 助け合いの輪で在庫に、海外での新しい販路と未来を。

在庫買い取りを通し、助け合いの輪を創りだす。  
そして必要な方々にしっかり届ける。  
新しいカタチのCSR活動を展開。



●お問い合わせ

株式会社 shoichi

大阪市中央区南本町 2-6-5 ファースト船場 301 号室

TEL 06-6258-8173 FAX 06-6258-6113

E-mail / shoichiya@shoichi.co.jp